

## 2022 年度 聴講生 出願手続要項

問い合わせ先：〒814-8511 福岡市早良区西新 6-2-92  
西南学院大学 教務課 教職教育センター TEL：092-823-3614

### ＜重要＞ お知らせとお願い

今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では、お申し込みいただいた科目が対面式ではなくオンラインで実施される可能性がございます。授業の休講や補講等の連絡につきましても、原則、各自のメールアドレスに配信を行う形で実施しています。ご自宅にインターネット環境が整っているかご確認の上、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。なお、ご自身のインターネット環境の不具合、および基本的なパソコン操作方法等のお問い合わせには対応できかねますので、あらかじめご了承ください。

また、学年暦変更に伴い、2022 年度からは 1コマ 100 分授業となります。特に、2021 年度から継続の方はお間違えのないようご注意ください。詳細は、別途学年暦の資料をご参照ください。

2022 年度の出願につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、通常通りの窓口受付に加えて、郵送でのお申し込みを受け付けます。

郵送での申し込みを希望される方は、本学ホームページから必要書類をダウンロード・ご記入の上、以下の 4 点（最終学歴証明書が不要な方は 3 点）をご郵送ください。

1. 2022 年度 聴講願
2. 2022 年度 履修届（聴講生）
3. 最終学歴証明書 ※過去 3 年以内に本学聴講生になられた方及び本学卒業生は不要です。
4. 写真 1 枚（3cm×2.5cm） ※裏面に氏名を記入。聴講願には糊付しないでください。

郵送先：〒814-8511 福岡市早良区西新 6-2-92 西南学院大学 教務課 教職教育センター

※封書に朱書きで「2022 年度聴講生 出願手続書類在中」とご記入ください。

※郵送前に、記入漏れがないが今一度ご確認ください。

※願書の郵送をご希望の方は、教職教育センター（TEL：092-823-3614）までお問い合わせください。

※時間割の公開は、3 月上旬を予定しています。

### **提出期限：3 月 18 日(金) 必着**

※期限を過ぎてのお申し込みは一切受付できませんのでご注意ください。

## 1. 出願資格

聴講生に出願することのできる方は、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

## 2. 出願手続

聴講生の出願者は、定められた期間に次に掲げる書類を提出し、手続料及び受講料を郵便振込にて納付してください。

### (1) 提出書類

- ① 聴講願(本学所定用紙)
- ② 履修届(本学所定用紙)
- ③ 最終学校卒業証明書
  - ・過去3年以内に本学聴講生になられた方及び本学卒業生は不要です。
- ④ 写真1枚(縦3センチ×横2.5センチ判。3カ月以内に撮影したもの。)
  - ・裏面に氏名を記入のうえ、「聴講願」に糊付せずに窓口へ提出してください。

(2) 手続料 12,000円(聴講願提出時のみ)

### (3) 受講料

- ◎ 本学の卒業生 1単位につき 12,000円
- ◎ 本学の卒業生以外の方 1単位につき 18,000円

※講義が1年で完結する通年科目および週2回の科目は4単位、半年で完結する前期または後期の科目は2単位です。

※前期(3月)に聴講生登録した方が、後期(9月)に科目追加をされる場合は、(1)②履修届と(3)受講料のみ必要となります。

※昨年度から聴講を継続される方は、申し込みの際にお知らせください。

## 3. 聴講生が履修できない科目

次の授業科目は、原則として履修を認めません。

外国語科目、実習科目、実技科目、実験科目、演習科目、クラス指定科目、抽選科目、受講制限がある科目、資格取得関係科目、外書講読、心理データ解析基礎・応用・発展

## 4. 願書受付期間

〔前期〕 日時：2022年3月14日(月)・15日(火)・16日(水)

9:00～11:35 および 12:30～17:00

場所：教務課 教職教育センター窓口

前期完結科目・通年科目・後期完結科目の履修申請ができます。

〔後期〕 日時：2022年8月24日(水)・25日(木)・26日(金)

9：00～11：35 および 12：30～16：30

場所：教務課 教職教育センター窓口

新規の聴講受付および科目の追加受付となり、後期完結科目のみ履修申請ができます。

※履修した科目の変更はできませんのでご注意ください。

※身体に障害のある方の出願について

受講に際し、大学の施設については原則として現状でご利用いただくことになっておりますので、必要な場合は事前にご確認ください。なお、相談等は手続きの際に窓口へ申し出てください。

## 5. 手数料・受講料の振込期間

### <選考及び許可通知について>

聴講生の出願者に対しては、本学の教育に支障のない場合に限り、選考のうえ聴講を許可します。

後日、振込用紙（郵便局）をご自宅に郵送（前期は3月末、後期は9月上旬）いたしますので、下記期間内に振込用紙にて郵便局からお振込ください。その際、「振替払込請求書兼受領証」は必ずお受取になり、保管ください。振込手数料はご負担頂きますようお願いいたします。

※一旦納入された手数料・受講料の返還は行いません。

〔前期〕 2022年4月1日(金)～4月6日(水)

〔後期〕 2022年9月1日(木)～9月7日(水)

4月7日（木）以降、教務課 教職教育センター窓口にて聴講生証及び履修科目一覧表をお渡しいたしますので、振込の際に受取られた「振替払込請求書兼受領証」をご提示ください。後期は、「振替払込請求書兼受領証」をご提示いただき、履修科目一覧表をお渡しいたします。

## 6. 外国人の方へ

外国人聴講生の受け入れについては、願書受付期間とは別に必要書類を国際センター事務室へ提出いただきます。聴講をご希望の方は、本学国際センター事務室（TEL：092-823-3346）までお問い合わせください。

## 7. 聴講生の取り扱いに関する事項

- (1) 聴講生証を交付しますので、常にこれを携行してください。
- (2) 在学期間は、4月1日から3月31日までです。
- (3) 在学期間中は、本学図書館およびパソコン教室(1号館5階)を利用することができます。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では利用に制限を設けさせていただく場合がございますが、あらかじめご了承ください。

- (4) 科目によっては、履修者僅少のため閉講になる場合があります。その際は、受講料返金の処理をさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- (5) 登録の時期は、学期の始めとし、履修した科目の変更はできません。
- (6) 履修した授業科目について、試験を受けることができます。
- (7) 履修した授業科目について、聴講に関する証明書の交付を受けることができます。
- (8) 履修した授業科目及びその単位は、大学の正規課程の授業科目及びその単位として認定することはできません。また、在学期間は、大学の正規課程の在学期間として認定することはできません。
- (9) 聴講生規程その他本学の諸規程に違反した者には、聴講の許可を取り消すことがあります。
- (10) 通学定期の利用申請はできません。

## 8. 授業に関する事項

- (1) 授業の実施について

学年暦を必ずご確認ください。 **振替授業（水曜日に月曜日の授業を実施等）や補講日の設定**がありますので、ご注意ください。

- (2) 休講等の授業に関するお知らせについて **※登録必須**

**休講、教室変更、補講、定期試験時間割、定期試験の成績などの情報配信は、<sup>アイセイント</sup>i-Saints(学生向け情報発信システム)により行います。**詳細は、手続き時にお渡しする別紙資料「学生向け情報発信システム i-Saints について」をご覧ください、必ず設定をお願いいたします。

- (3) 授業で使用する各種資料・レジュメについて

授業科目によっては、資料・レジュメを「<sup>セインズ</sup>SAINSポータル」という学内のインターネット環境を通じて、自身で入手するよう指定されることがあります。このシステムを<sup>ムードル</sup>Moodleといいます。Moodle を利用するためには、SAINS ポータルの登録が必要です。所定の手続き（1. パソコンを利用した情報倫理に関する自学システムの小テストに合格 2. パスワード登録 3. 情報倫理テストの受講およびテストに合格）が必要です。手続き完了後、担当教員に「自身が聴講生であり科目を履修している旨を伝え、資料配信の対象に含めてもらう」よう依頼してください。

- (4) 成績の確認について

成績の確認につきましては、教務課 教職教育センター窓口で資料をお渡しいたすることもできますので、必要な方は申し出てください(無料)。各自で<sup>アイセイント</sup>i-Saints(学生向け情報発信システム)からも確認ができます。一方、他の機関に提出するなど「成績証明書」としての発行が必要な場合は、成績証明書を申請してください(有料)。ただし、聴講生として履修した授業科目及びその単位は、大学の正規の課程の授業科目及びその単位として認定することはできませんので、予めご了承ください。

以上